

しらかわ5 Sの関設立趣意書

全国的に人材育成及び人材確保に対する問題意識が高まってきている昨今、しらかわ地域の企業からも人材育成及び人材確保が非常に重要であるとの声が多く寄せられています。企業にとって従業員の能力開発、人材の成長は企業の業績向上、成長につながるものであるため、いかにして経営に貢献できる人材を育てるかは事業の継続、成長を左右する重要なファクターであることは言うまでもありません。

しかしながら、企業、特に中小企業の現状に目を向けると、指導者や時間、費用など様々な理由により、計画的に人材育成を進めることができずにいる企業は少なくありません。

このような中、しらかわ地域のものづくり企業が必要とする人材を組織的に育成する方策について、地域企業、教育機関、行政機関をメンバーにした「県南地域産業人材育成ネットワーク会議」において、平成24年度から3年かけて議論を重ねてきました。

議論を通じて、技術面の人材育成はOJTが中心となるため、地域企業が組織的に活動するには人的能力面の人材育成の方が向いており、なかでも、ものづくり企業において馴染みのある「5 S」の実践は人的能力面を向上させる人材育成のツールとして必要不可欠であるという結論に至りました。

これを受けて組織化の可能性を探ったところ、すでに栃木県足利市において、「足利5 S学校」という地域企業などで構成される組織を立ち上げ、相互に連携・協力して従業員の人的能力面の資質向上を図り、事業基盤強化に繋げていることを知る機会を得ました。

こうしたことから、しらかわ地域でも企業、特に中小企業が連携・協力しながら5 Sに取り組む『しらかわ5 Sの関』を新たに設立します。本協議会の活動を通じて、従業員の意識改革やコミュニケーション活発化、マネジメント力向上といった企業経営に貢献できる人材育成を支援し、各企業の品質向上、業績向上、成長へ繋げ、しらかわ地域全体の人的能力面の向上と地域経済の発展に貢献していくことといたしました。

この趣旨にご賛同いただき、多くの企業、関係機関等が本協議会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

会長 近藤 善一